

# 少年センター だより

(湖南省少年センター・あすくる湖南)



【住所】 湖南省石部中央一丁目1番1号 西庁舎別棟2階

【悩み相談】《Tel》 77-7053 《Fax》 77-7059

【メール相談】 ask-7053@city.konan.shiga.jp

## 家庭や地域の役割を見直してみませんか!



家庭や地域が一体となつて、子どもたちが安心して生活できる湖南省にしていきたいね。

### 自分は、誰か(人)のせいにしていませんか?

最近、テレビや新聞等の報道でも「子どもが変わった!」「今の子どもの心が見えない!」などの活字や声を目や耳にします。確かに少年たちの事件が報道され、その凶悪ぶりと動機の単純さに驚きを隠せないことがあります。

湖南省に「少年センター・あすくる」が発足して5年間、勤務してきました。そこで、子どもたちの立ち直り支援に取り組む中で、子どもや親の相談を受けると共に各関係機関と連携をして関わりを持ってきました。非行、不登校、引きこもり、高校中退、就労・就職のことなど相談内容は様々でしたが、多くのケースで感じることは、子ども自身が原因で起こることは少なく、むしろそれを取り巻く環境や大人の都合で、子どもたちが影響を受けて問題行動を起こす事例が多く見られるように思います。さらに、そのような子どもたちは愛情を受けるべき時期に受けられず、単に今自分を受け入れてくれる場所を求め行動しているように感じます。だからといってこの子どもたちが起こしている問題を放っておくことは出来ません。

今一度、家庭(家族)が果たすべき役割を考え、さらに地域の子どものとして、どのように取り組むかを考える必要があると思います。

子どもたちが問題を起こしたとき、よく「友だちが誘ったから」とか「こんなことを言われたから」という言い訳を聞くことがあります。人間の心は弱いもので、つい自分以外の“誰か(人)のせい”にしたいくなります。その方が自分にとって楽だからです。ただ、これでは何の解決方法にもなりません。問題を“誰か(人)のせい”にしている間は子ども自身は絶対に良くなりません。

子どもたちは色々な道を経て成長するもので、“甘え(依存=頼る)と反抗(自立)”を繰り返して大人になっていきます。その中で問題を起こすこともあります。そんなとき、親や家族が広い懐で子どもを支えてやるのが大切です。その一つとして、親も子も「自分は誰かのせいにしていないか」と振り返ることが大切だと思います。また、反抗する子どもたちは、口では「うるさい」とか「放っておけ」などの言葉をよく口にします。しかし、本心は逆の場合が多く、自分の居場所を探し求めている「困っている子ども」なのです。私は、一生懸命真剣に関わってくれる人に対しては必ず心を開くと信じています。大人自身が熱を持って取り組むことが大人の責任ではないでしょうか。

湖南省少年センター 指導主事 井上 英克

## 家庭の役割を考えてみましょう。



### ○家族の団らんを作り、 休息・安らぎの場にしましょう。

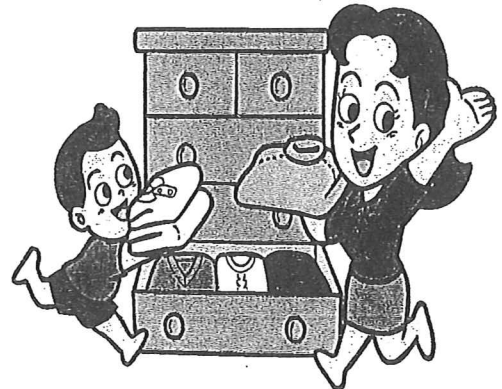
家族みんなが、楽しく過ごせる明るく円満な家庭を築くには家族の会話が必要です。また、非行や引きこもりは家庭のしつけや教育力に原因となるケースが多く見られます。



- ・子どもとの会話を大切にするには食事の時間が、良い機会となります。
- ・家の中でテレビやゲームに浸ることなく、家族で自然の中でいろいろな体験をすることは、とても良いスキンシップとなります。
- ・思春期の子どもに対して、はれ物に触るような接し方をせず、あたたかく、常にまっすぐに向かい合ひましょう。

### ○家族の一員としてみんなが助け合っていく場にしましょう。

家庭の中で役割分担や手伝いなどを通じて、互いが協力することの大切さを学び、家族の一員としての責任と自覚を持たせることで、家族共通の話題もできます。



家の中の役割を作りましょう！

- ・年齢やできることに応じて役割を決めるようにしましょう。
- ・「ありがとう」「助かったわ」などの言葉がけを忘れずかけましょう。子どもたちも「役に立っている」という気持ちで、次につながります。

### ○家族がルールの大切さを知り、共に成長する場にしましょう。



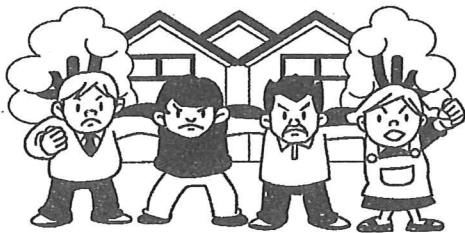
家族でいろんなことを話しましょう！

子どもたちにルールや約束を守らせることで、人に対する優しさや責任感が身に付きます。

- ・親から見本を示しましょう。大人は良くて子どもはだめ、というような矛盾が無いようにしましょう。
- ・叱るべき時は、しっかりと叱りましょう。気分や感傷ではなく信念をもって叱りましょう。
- ・社会的マナーを始め、善悪の判断を教えましょう。

# 子どもの安全を守るために

(3)



## 今、地域でできること!!

### 下校や登校時に不審者が出没しています。

- ケース1 女子生徒が登校中、背後から来た自動車に乗った男に「乗らない？」と声かけられた。
- ケース2 下校途中、対向してきた自動車の運転席から金属系の臭いがする液体が入ったペットボトルを投げられた。
- ケース3 子どもが公園で遊んでいたところ、男が近づいてきて下半身を露出した。
- ケース4 登校中、自動車の中から男性に携帯電話のカメラで写真を撮られた。

※ 平成21年度は、湖南省で合計9件もの情報があります。(4月～1月末まで)

### 《地域でできることは!!》

#### 1、子どもたちに積極的に声をかけましょう。

「おはよう」「こんにちは」「お帰り」など声かけはコミュニケーションづくりの第一歩です。

#### 2、子どもといっしょに活動をしましょう。

地域の清掃・スポーツ活動・ボランティア活動等、子どもといっしょに活動すれば次から話しやすくなります。

#### 3、見て見ぬふりをせず、悪いことは悪いということを示しましょう。

子どもたちは、なかなかけじめのつけられないときや、つい悪いことをしてしまうことがあります。地域の大人として、見て見ぬふりをしないで「だめ」という姿勢で注意して下さい。



区長会や老人会、子ども育成会等の活動で巡回や見回りをし、効果をあげている例もあります。

### 【子どもたちには下記のことを注意して下さい。】

- ☆知らない人に声をかけられたり、不審者と思ったら、すぐに離れましょう。
- ☆身に危険を感じたら防犯ブザーを鳴らし、大きな声を出して、近くの家助けを求めましょう。
- ☆地域にはこども110番のお宅があります。普段から確認しておきましょう。



湖南省少年センター・あすくる湖南の

# ホームページが新しくなりました！

【新ホームページアドレス】

<http://www.edu-konan.jp/shonen/index.html>



メニュー

(各ボタンをクリックすると、下記に内容が表示されます。)

サブメニュー

(上部のメニューをクリックすると各内容のサブメニューが表示されます。)

(説明)

(上部のメニューをクリックするとメニューに対応した説明が表示されます。)

ぜひご覧ください！



相談ごとや悩みごとは、お気軽に

湖南省少年センター(あすくる湖南)

(TEL) 77-7053 (FAX) 77-7059

(e-mail) ask-7053@city.konan.shiga.jp

〒520-3195

湖南省石部中央一丁目1番1号 西庁舎別棟2階

